

企業が取り組むべき **脱炭素経営** とは?

脱炭素化やSDGsに取り組む企業が増えています。日本は、2020年に「50年カーボンニュートラル」を目指すことを宣言。「脱炭素経営」のメリットや導入事例を紹介します。

◆期待されるメリット

「脱炭素経営」とは、企業の事業活動における温室効果ガスの排出削減を目指し、経営戦略や事業方針を策定すること。環境省の「中小規模事業者のための脱炭素経営ハンドブック」では、以下のようなメリットが挙げられています。

【優位性の構築】

環境への意識の高い企業を中心に、取引先にもCO2削減を求める傾向があり、他社に先行して取り組むことで差別化を図れる

【光熱費・燃料費の削減】

エネルギーを多く消費する設備の変更や、プロセスの見直しを進めることで、光熱費・燃料費の低減につながる

【新たな資金調達に有利】

金融機関の融資先の選定基準に環境問題が加わり、脱炭素経営を進める企業への融資条件を優遇する取り組みが行われている。目標達成に応じ、金利が変動する地銀もある



◆中小企業の導入事例

横浜市の印刷会社は、オフセット印刷機を切り替え、消費電力の削減を実現しました。自社工場に太陽光発電を設置して約2割の電力を賄い、残り8割を青森県の風力発電から購入することで、再生可能エネルギー化100%に成功。環境印刷に共感した人たちから問い合わせや注文が増え、経常利益率が1.8%増加したといえます。

仕事の名語録

自分の姿をありのまま直視する、それは強さだ

岡本太郎

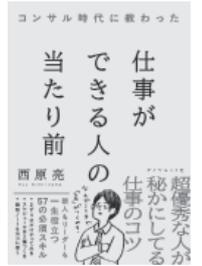
1911年、神奈川県で生まれる。現代芸術の旗手として、絵画や彫刻などの幅広い領域で話題作を発表。70年に大阪で開催された万国博覧会のシンボル「太陽の塔」を手掛け、同作は日本の芸術作品のアイコンとなった。

BOOK Review

コンサル時代に教わった 仕事ができる人の当たり前

西原亮 著/ダイヤモンド社

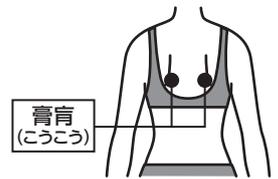
コンサルで超優秀な上司からたたき込まれた、時間も労力も無駄にせず成果を出す仕事術。“仕事ができる人”が当たり前に行っている「思考と行動、コミュニケーション、タスク管理、メモ、議事録、会議、言語化、読書術、礼儀」……。さまざまなテーマで実践的スキルを紹介。あらゆる業界に通じる「ビジネス基礎力」が鍛えられる。



ツボ講座

背中凝り

肩甲骨のつながった部分の内側のくぼみ。あおむけになり、ゴルフボールを当ててグリグリと上体を動かしましょう。



PREP法を習得!

説明の構成を作るフレームワーク「PREP法」は、「Point (要点・結論)→Reason (理由)→Example (具体例)→Point」の順に話を展開します。重要なことを最初に提示し、最後に再び強調するのが特徴。プレゼンなどで、説得力が増すでしょう。

Officeの歳時記

L-net information

sms HaNa ハナディーボス
HANDY NAVIGATE

個別の通知はがきや請求明細などをWEBページにしてスマホへお届け!

郵便物をかんたんデジタル化してコスト削減に

利用料金

〇〇様
10,000円

更新案内

〇〇様
Aプラン

様々な個別案内が送れます!

詳細はこちら

https://fax-lnet.jp/dx-poss/

サービスに関するお問い合わせ

☎ 0120-125-799
ガイダンス #2

平日9:00~12:00/13:00~18:00
(土・日・祝除く)

「安心安全FAXの取り組み」のご協力、ご理解のほどよろしく申し上げます。 < 詳細URL > <https://fax-lnet.jp/faxdm/>

FAX不要 ※チェックをお願いします

FAX番号()
案内が不要の際は、お手数ですがFAXにてご返送ください。大変失礼いたしました。
FAX返信先: 0120-255-944